

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	さくら看護専門学校
設置者名	学校法人東洋育英会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書の作成については、教職員会議等で学生の成績や意見、実習先機関からの意見等の振り返りを行い、検討し、1月～3月に各担当講師が授業計画を作成する。年度当初に公表する。	
授業計画書の公表方法	本校ホームページにて公開する。 https://snc.skr.ac.jp/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 規定出席率を充足したうえで、各科目の終了に際して原則的に終講試験を行う。試験の形式は筆記試験、実技試験、レポート課題等により実施する。 実習の評価は、各科目の終了時に担当教員が各実習施設の実習指導責任者と協議し、所定の評価表を用いて評価を行う。 いずれも下記の「優」から「不可」の4段階評価において履修科目ごとに認定する。	
・評価 優 評価 80点以上 良 評価 70点以上80点未満 可 評価 60点以上70点未満 不可 評価 60点未満	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 全履修科目毎及び合計点それぞれの評点(100点満点)の平均の算出において、客観的な指標を設定している。(小数点以下四捨五入)	
客観的な指標の算出方法の公表方法	本校ホームページにて公開する。 https://snc.skr.ac.jp/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業の認定については、卒業判定会議において下記の基準を超えたものに対して認めている。 1. 本校カリキュラムに定めるすべての科目の成績評価(60点以上)、並びに出席日数等が3分の2(実習のみ5分の4)以上の出席基準を満たしていること。 2. 卒業認定については、本校が定める103単位を履修し単位をすべて習得した者に対して認める。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	本校ホームページにて公開する。 https://snc.skr.ac.jp/